作成日：2025.12.09
整理番号：K0-6-09-07
製品使用説明書
エーエスペイント㈱

Sunフロア 表面強化材

コンクリート表面強化材

□ 規 格 表 示　　―
□ 特　　徴　　・工場床や倉庫床、駐車場等の屋内外コンクリート床に適しております。
・セメント成分と反応しコンクリート表面を強化します。
・水性でほぼ無臭なので環境に優しいです。

□ 塗 料 性 状

色		青色半透明
密度(g/cm³)(23℃)		1.2
光沢		―
引火点		―
発火点		―
消防法表示	化学名	―
	危険物区分	―
	危険物等級	―
有機溶剤区分		―
毒劇物表示		―
有害物表示		―
ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散等級	登録(認証)番号	A05042
	区分表示	F☆☆☆☆
	問合せ先	http://www.toryo.or.jp
国連／指針番号		3266／―

環境性能						
ｸﾛﾙﾋﾟﾘﾎｽ	配合せず	ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	配合せず	ﾄﾙｴﾝ	配合せず
ｷｼﾚﾝ	配合せず	ﾊﾟﾗｼﾞｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ	配合せず	ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ	配合せず
ｽﾁﾚﾝ(ﾓﾉﾏｰ)	配合せず	ﾌﾀﾙ酸ｼﾞ-n-ﾌﾞﾁﾙ	配合せず	ﾃﾄﾗﾃﾞｶﾝ	配合せず
ﾌﾀﾙ酸ｼﾞ-2-ｴﾁﾙﾍｷｼﾙ	配合せず	ﾀﾞｲｱｼﾞﾉﾝ	配合せず	ｱｾﾄｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	配合せず
ﾌｪﾉﾌﾞｶﾙﾌﾞ	配合せず	鉛	配合せず		
TVOC	0.0%				

□ 塗 装 基 準
荷　　姿　　：18kg
希 釈 剤　　：なし
塗 装 方 法

塗装方法	ｼﾞｮｳﾛ等で散布後、ﾌﾞﾗｼやﾓｯﾌﾟ等で塗り広げる
希釈率	―
使用量	0.05～0.20kg/㎡/回　1コートのみ

・上記の各数値は、標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法 により増減します。
・吸い込みが著しい場合は再度追い塗りをしてください。材料だまりがある場合には白化の原因となります。
・施工後30分程度経過後、余剰材料を水洗いもしくは濡れモップ等で十分に水拭きしてください。

□ 乾 燥 時 間

	5～10℃	23℃	30℃
開放時間	24時間以上	24時間	24時間

・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

□ 注 意 事 項

・常時、水が溜まる箇所は傾斜をとり、排水溝を設けるなどして、排水処理を行ってください。
・素地表面のｱﾙｶﾘ度はpH10以下、表面含水率は10%以下（ｹｯﾄ科学社製CH-2型で測定した場合）、または5%以下（ｹｯﾄ科学社製Hi500ｼﾘｰｽﾞで測定した場合）の条件で塗装してください。
・下地ｺﾝｸﾘｰﾄが新設の場合は2週間以上養生をとってください。また下地ｺﾝｸﾘｰﾄ表面のﾚｲﾀﾝｽ、ｴﾌﾛﾚｯｾﾝｽなどの粉化物、ぜい弱部はポリッシャー等を使用し十分に除去してください。
・余剰排水は強ｱﾙｶﾘであるため廃棄に注意してください。
・養生は24時間以上としてください。乾燥後、歩行は可能ですが水がかかると樹脂が溶出する可能性があります。
・施工に関しての詳細な注意事項は標準施工仕様書をご参照ください。
・塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
・塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。
・室内での塗装は必ず換気をしてください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください、居住者へのご配慮お願い致します。
・取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク又は送気マスク，保護手袋，保護メガネ，前掛け等を着用してください。
・塗装時および材料の取り扱い時は、換気を十分に行ってください。
・製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全ﾃﾞｰﾀｼｰﾄ（SDS)をご参照ください。

作成日：2025.12.09
整理番号：K0-6-09-07
成分性能表
エーエスペイント㈱

Sunフロア　表面強化材
コンクリート表面強化材

□ 成　分　表

水	52
ケイ酸ナトリウム	48
合計	100

□ 性　能　表

試験項目	規格	性能
容器の中での状態	かき混ぜたとき堅い塊がなく一様である。	合格
塗装作業性	塗装作業に支障があってはならない。	合格
ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量	F☆☆☆☆：0.12mg/L以下	合格

・ 製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全ﾃﾞｰﾀｼｰﾄ（SDS)をご参照ください。